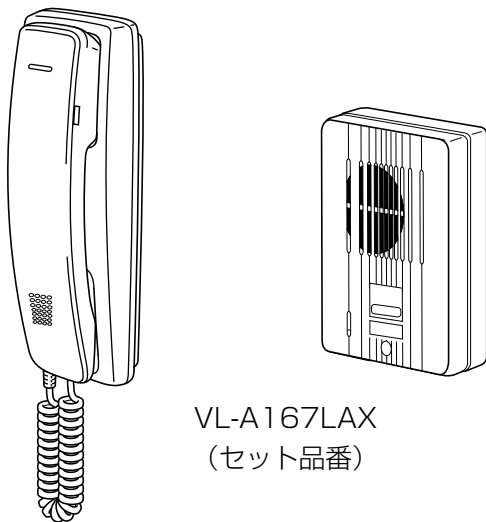


チャイミーフラッシュ 1-1タイプ

取扱説明書

工事説明付き

品番	VL-A167LAX	(AC直結式親機 玄関子機)	VL-A467LAX VL-568KA	
	VL-A467LAX	(AC直結式親機)		
	VL-A467LAK	(ACコード式親機)		
	VL-A468LA	(乾電池式親機)		
	VL-A167LAKP	(ACコード式親機 玄関子機)	VL-A467LAK VL-568KA	化粧箱入り
	VL-A168LAP	(乾電池式親機 玄関子機)	VL-A468LA VL-568KA	化粧箱入り



VL-A167LAX
(セット品番)

保証書
付き

このたびは、お買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しく
お使いください。そのあと保存し、必要なときにお読
みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を
必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

も く じ

はじめに	2
・ 付属品のご確認／お手入れの方法	2
安全上のご注意	3
各部の名前	6
操作のしかた	7
・ 玄関子機から呼び出されたら	7
・ 乾電池の入れかた／交換方法 (VL-A468LAのみ)	7
工事説明	8
・ 工事上のお願い／設置場所のお願い	8
・ システム構成と配線について	9
・ 外観図 (親機)	9
・ AC直結式親機の取り付けかた	10
・ ACコード式・乾電池式親機の取り付けかた	10
・ 外観図 (玄関子機)	11
・ 玄関子機の取り付けかた	11
保証とアフターサービス	12
仕様	14

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号

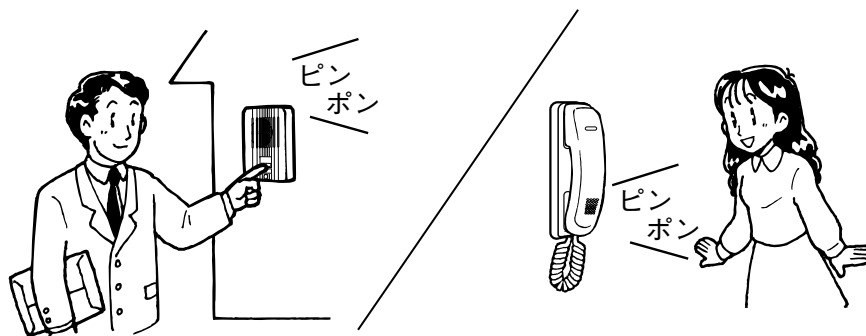
便利メモ (おぼえのため記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	
販売店名	☎ ()	—	

はじめに

チャイミーフラッシュ1-1タイプは・・・
部屋にいて来客とお話するためのインターホンです。

—玄関子機から呼び出されると、音とともにランプでお知らせします。



接続機器について

- 親機を1台、玄関子機を1台接続できます。
- 玄関子機は、VL-568KAの他にも、当社製の玄関子機シリーズ（無極性）からお好みのものを選んでお使いいただけます。
- 親機は、AC直結式、ACコード式、乾電池式があります。
- 別売の、呼出音増設用スピーカー（VL-862W）を接続すると、親機から離れたところで呼出音を聞けます。（応答はできません）

付属品のご確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

親機

- ☐ 壁掛金具1個
- ☐ 小ねじ 4mm×25mm2本

- ☐ 木ねじ 4mm×16mm2本
- ☐ 取扱説明書（本書）1冊

玄関子機

- ☐ 小ねじ 4mm×25mm2本
- ☐ 木ねじ 3.8mm×20mm2本

お手入れの方法

乾いた柔らかい布でふいてください。



- 汚れがひどいときは、台所用洗剤（中性）を水で薄め、柔らかい布にしみこませ、固く絞り、軽くふいてください。その後、乾いた柔らかい布で洗剤成分をふき取ってください。
- ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

安全上のご注意





必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

  	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

使用について

■ 分解・改造しない



感電や故障の原因となります。

分解禁止

● 内部の点検や修理などは販売店へご依頼ください。

■ 指定以外の別売機器や互換性のない機器は接続しない



火災や感電、故障の原因となります。

禁止

■ コンセントや配線器具の定格を越える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を越えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

■ 水などをかけない



発熱や火災の原因となります。

禁止

■ 雷のときは電源コード・電源プラグにさわらない



雷によっては感電の原因となります。

接触禁止

■ 異物を入れない



通風孔などから、金属類や紙類を入れると火災や感電の原因となります。

禁止

■ 電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

禁止

● コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

使用について

- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手
禁止

感電の原因となります。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

警告

設置について

- チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100Vが通電されていないことを確認する



そのまま使用すると、感電、破損の原因となります。

- 販売店に相談してください。

- 指定以外の端子に電源（AC100V）を接続しない



禁止

ショートして火災や感電、故障の原因となります。

- 電源電圧（AC100V）直結端子のところに指定以外の電圧（例AC200V）を接続しない



禁止

指定以外の電圧や電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。

- 電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店に相談してください。

- 電源（AC100V）を入れたまま工事配線をしない



禁止

感電や故障の原因となります。

- 電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店に相談してください。

- 雷のときは工事配線をしない



禁止

雷によっては火災や感電、故障の原因となります。

- 壁取付時、質量に耐える指定の方法で取り付ける



ゆるみやはずれで落下し、事故の原因となります。

- AC100V電源直結工事・移動工事の際は、お買い上げの販売店に相談する



電気工事士の資格が必要です。

⚠ 注意

設置について

■水や薬品のかかる場所、
湿気やホコリの多いところ
に置かない



火災や感電、故障の
原因となります。

禁 止

■土中埋設配線する場合
は、保護管を使用する



絶縁劣化により、感
電や故障の原因とな
ります。

■土中埋設配線する場合
は、土中での接続はしな
い



絶縁劣化により、感
電や故障の原因とな
ります。

⚠ 注意

乾電池について

■電池は誤った使い方をしない



禁 止

- ⊕と⊖は逆に入れない。
- 乾電池は充電しない。
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない。
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない。
- 被覆のはがれた電池は使わない。
- 長期間使用しないときは、取り出しておいてください。
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起これば、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

■新しい電池と使用した電
池、他の種類の電池を混
ぜて使わない



禁 止

液もれ、破裂による
機器の故障やけがの
原因となります。

■電池に直接ハンダ付けし
ない



禁 止

液もれ、破裂による
機器の故障やけがの
原因となります。

■使い切った電池はすぐに
機器から取り出す



液もれ、破裂による
機器の故障やけがの
原因となります。

⚠ 注意

使用について

■故障したまま受話器を
耳に当てない



禁 止

耳を痛めるおそれ
があります。

- 修理や点検は、販売店に
ご連絡ください。

■受話器のフックスイッチ部に、
指や異物等を入れて受話器を
耳に当てない

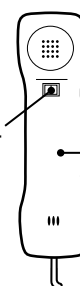


禁 止

耳を痛めるおそれ
があります。

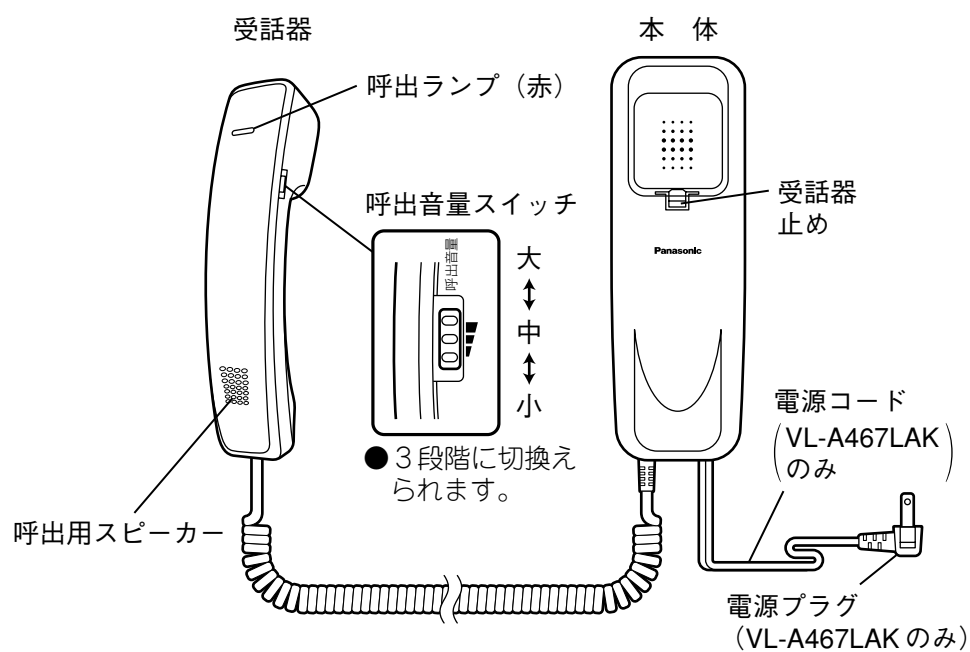
フックスイッチ

受話器

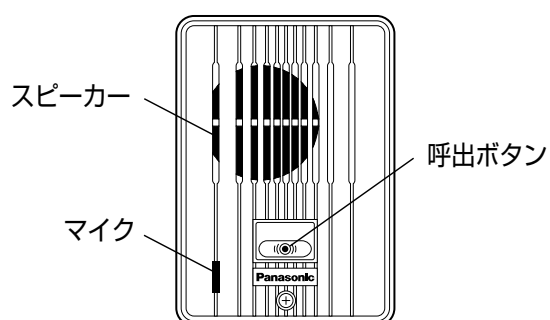


各部の名前

親機



玄関子機

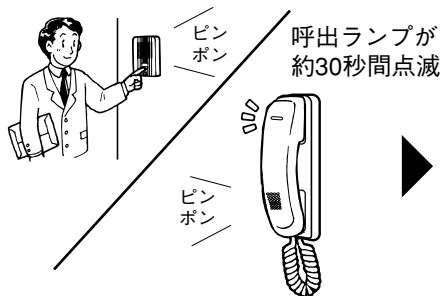


本書の説明用イラストは実際の商品と異なる場合があります。

操作のしかた

玄関子機から呼び出されたら

玄関子機の呼出ボタンが押されたら



受話器を取り、通話する



終わったら、受話器を戻す

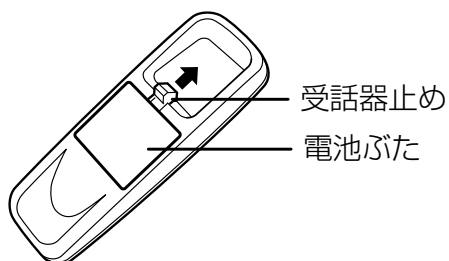


●呼出ランプが消える。

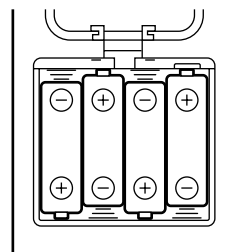
乾電池の入れかた／交換方法（VL-A468LAのみ）

■はじめに別売の単3形マンガン乾電池（R6P／R6PU）を4本入れてください。

■受話器止めを矢印の方向に押し上げて、電池ぶたを開ける



■ \oplus \ominus を間違えないで、乾電池を入れる（交換する）。電池ぶたを閉め、受話器止めをもどす



■乾電池の交換時期がくると

→呼出音、通話音量が小さくなり、呼出ランプが暗くなります。

■乾電池の参考寿命

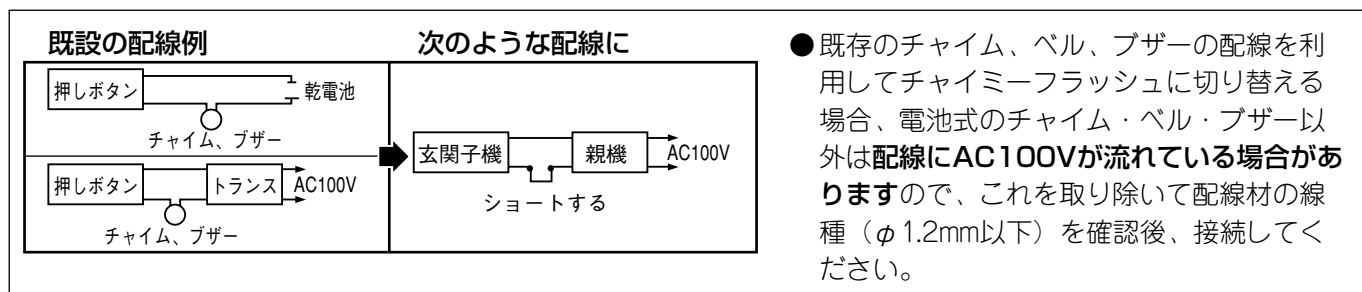
→玄関子機との通話（約10秒）を1日10回した場合、約6ヶ月間使用できます。

工事説明 (3～5ページも合わせてご覧ください)

- 工事終了後は、必ずこの取扱説明書をお客様にお渡しください。
- AC直結式の工事は電気工事士の免許取得者が行ってください。

工事上のお願い

- 電源について：電源コードは必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続する。
 - (1) 電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）に容易に手が届くこと。
 - (2) 接点距離が3.0mm以上有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。



- 本製品は電気設備技術基準189条による施工を行う。
 - ・使用する埋込みボックス（電源線と親機・玄関子機間配線の間）に、堅牢な隔壁を設ける。
 - ・金属ボックスを使用する場合はD種接地を行う。
 - ・線材は600V以上の絶縁電線を使用する。
- ノイズ障害が考えられる場合は、金属配管の中に接続線を通して工事を行う。
（金属管は必ず大地アースをすること）
- AC100V以上の電力線（電灯線）とは、1m以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行う。
- 既存または新設の玄関子機配線等の平行2線式ケーブルを接続する場合は、接続工事の前に必ず大地アースと既存配線との絶縁抵抗、既存配線2線間の絶縁抵抗、および既存配線の線路抵抗値（直流ループ抵抗）を測定の上、下記の抵抗値と照合し、異常のないことを確認してから接続工事を行う。

絶縁抵抗値	DC500Vにて1M Ω 以上
線路抵抗値	直流抵抗計にてループ抵抗20 Ω 以内

- ねじ端子を締めつけすぎない（80N・cm=8.2kgf・cm程度以下）。（端子部破損などの原因）
- 誤配線、ショート等がないことを確認後、親機の電源を入れる。

設置場所のお願い

- 強電界地域では、音声にノイズ等が入る場合があります。
- 次のような場所に置かない。（故障や破損の原因）
 - ・浴室などの湿気の多い場所。
 - ・直射日光、暖房設備、ボイラーなどの特に温度の上がる場所。
 - ・冷凍倉庫など、特に温度の下がる場所。
 - ・振動・衝撃のある場所。
- ラジオ、テレビ、コンピューター、OA機器、電子レンジ、エアコンなどから2m以上離す。
（機器からのノイズにより雑音の発生など悪影響を受ける・与える原因）
- 日本国外で設置し、使用することはできません。
- 硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、有毒ガス等の発生する場所に置かない。
（故障や機器の寿命が短くなる原因）
- 親機の取り付け位置は、床面から約1400mmのところに、製品の中心がくるように設置する。
（受話器が落下した場合、故障や動作不良が発生する原因）

システム構成と配線について

《システム構成》

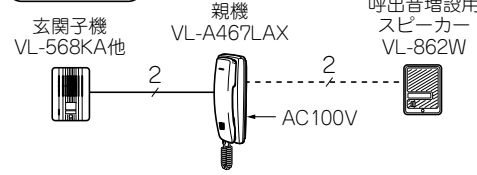
- 親機1台 (VL-A467LAX)
(VL-A467LAK)
(VL-A468LA)
- 玄関子機 (VL-568KA)

お知らせ

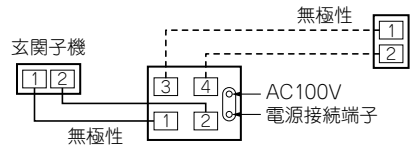
- 玄関子機には、VL-568KAのかわりに当社製玄関子機・無極性タイプが接続できます。
- 呼出音増設用スピーカー(VL-862W)を接続し、親機から離れたところで呼出音を鳴らせます(応答はできません)。

AC直結式

システム図



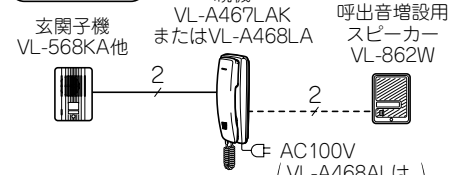
端子板と配線図



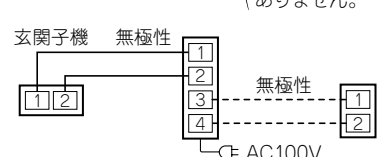
※呼出音増設用スピーカーを接続するときは、親機の接続端子[3][4]に接続します。

ACコード式、乾電池式

システム図



接続端子と配線図



《配線材料と配線距離》

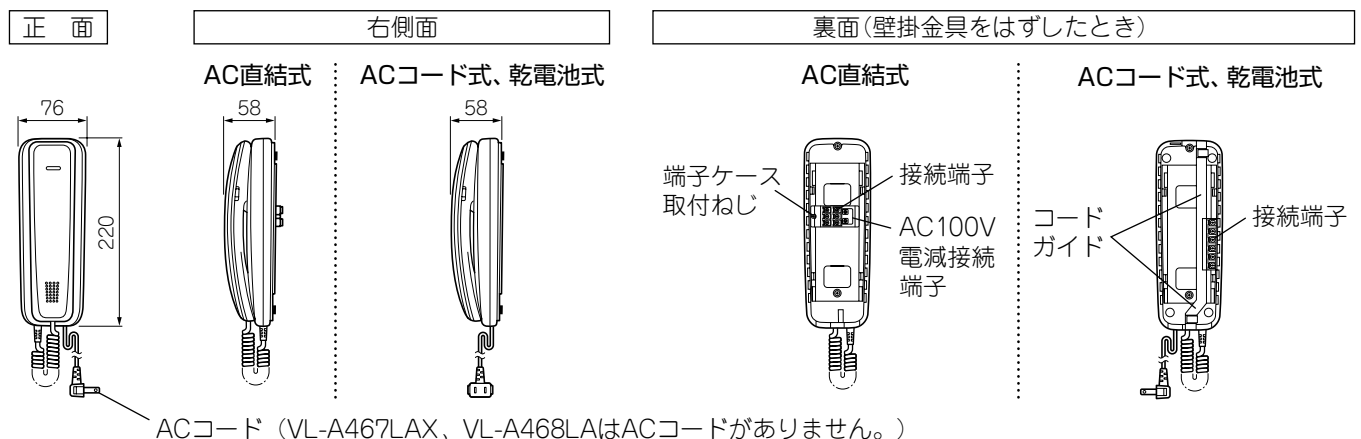
AC直結式親機の電源線は、直径1.6mm、2mm Cu (銅) 単線専用です。より線を使う場合は、WV2500 (パナソニック電気 (株) 製) 絶縁被ふく付棒型圧着端子 (フル端子用) をお使いください。なお、電源線は600V以上の絶縁電線をお使いください。

配線距離	玄関子機・親機間 (ループ抵抗20Ω以内)	150mまで	250mまで	400mまで
線 種	より線 (素線数/素線径)	12本/0.18mm	20本/0.18mm	30本/0.18mm
	単線 (導体径)	0.65mm	0.8mm	1.0mm

- 配線の線種は、導体径1.2mm以下のものをお使いください。

外観図 (親機)

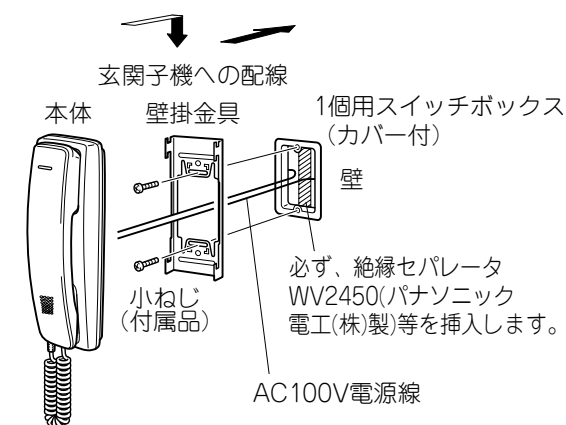
- AC直結式親機 (VL-A467LAX)
- ACコード式親機 (VL-A467LAK)
- 乾電池式親機 (VL-A468LA)



ACコード (VL-A467LAX、VL-A468LAはACコードがありません。)

工事説明

AC直結式の親機の取り付けかた

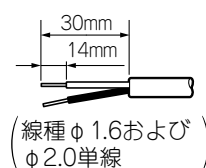


- 1 壁掛金具をスイッチボックスに取り付ける
- 2 本体を壁掛金具へ引っかけ、下に押し込む

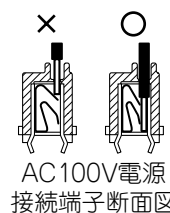
お知らせ

- JIS1個用スイッチボックス（カバーなし）には取り付けられません。

《AC100V電源線の結線方法》



- 1 電線被ふくを約14mmむく
- 2 1本ずつ奥まで強く差し込む



⚠注意

- 奥まで確実に差し込む

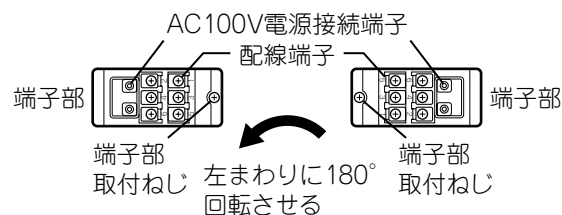


差し込みが不十分な場合、発熱の原因になります。

《電源接続端子部の位置を移動するには》

端子部位置変更時

お買い上げ時

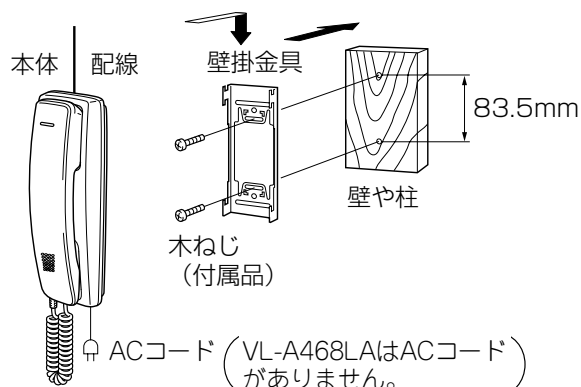


端子部取付ねじをはずし、端子部を左まわり180°回転させたあと、端子部取付ねじを取付ける

ACコード式・乾電池式親機の取り付けかた

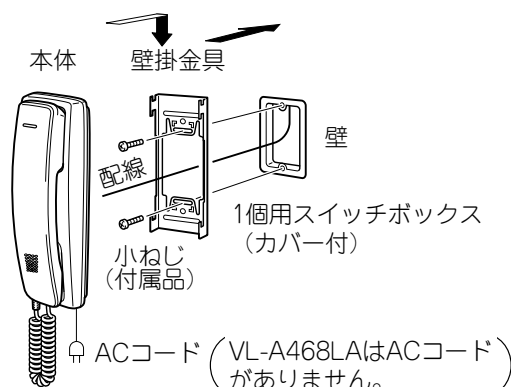
- お願い 親機の取り付けは、床面からの高さが約1400mm（セット中心位置）となるようにしてください。
- 受話器が落下した際、故障の原因になります。

《壁や柱に直接取り付ける場合》



- 1 壁掛金具を壁や柱に取り付ける
- 2 配線を引き出す側のコードガイドに通す
- 3 本体を壁掛金具へ引っかけ、下に押し込む

《スイッチボックスを使用する場合》



- 1 壁掛金具をスイッチボックスに取り付ける
- 2 本体を壁掛金具へ引っかけ、下に押し込む

お知らせ

- JIS1個用スイッチボックス（カバーなし）には取り付けられません。

親機をパネル壁に取り付ける場合

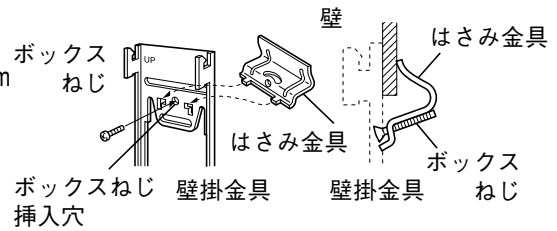
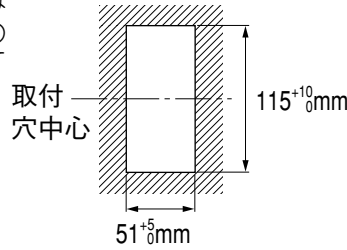
■パネル壁の穴あけ寸法

■取り付けかた

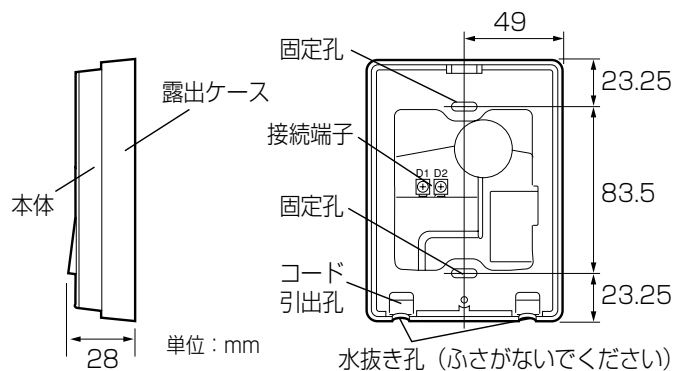
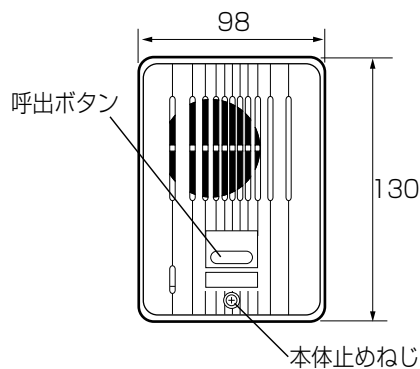
(WN3993020の例)

パナソニック電気(株)製のはさみ金具を利用し、石膏ボード等の壁に右図の穴をあけ、取り付けてください。

対象壁	はさみ金具品番
3~10mm厚の合板	WN3990
7~18mm厚の石膏ボード	WN3993020



外観図 (玄関子機)

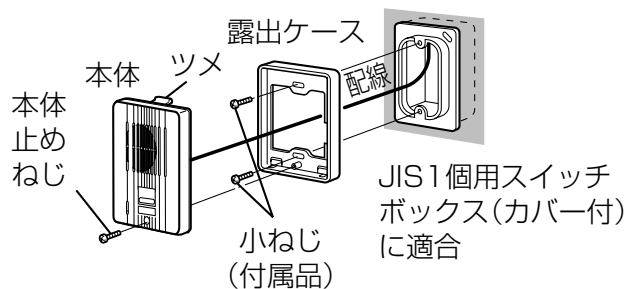


玄関子機の実取り付けかた

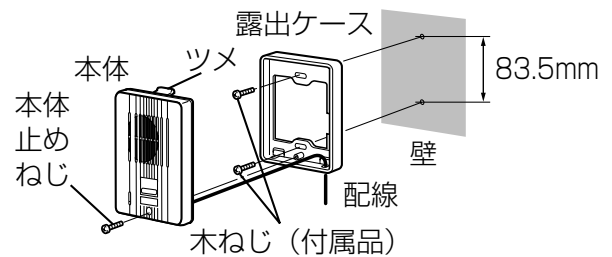
お願い

- 垂直な壁(面)に取り付けてください。
- 本体底面にある水抜き孔をふさがらないでください。
- スイッチボックス底面には、水抜き孔を設けてください。

《スイッチボックスを使用する場合》



《壁や柱に直接取り付ける場合》



- 1 本体から本体止めねじをはずし、付属の小ねじ(スイッチボックス用)または木ねじ(壁用)で露出ケースを固定する
- 2 本体上部のツメを露出ケースに差し込み、ツメを中心に回転するようにして下部をケースに密着させる
- 3 本体を本体止めねじで露出ケースに固定する

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- ・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- ・その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書(裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、このチャイミーフラッシュ1-1タイプの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
(注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報の取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-087-087**

- ・呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- ・携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ・最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック

修理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口にご連絡ください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区		近畿地区	
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西20条北2丁目23-3 ☎(0155)33-8477	滋賀 栗東市豊仙寺1丁目1-48 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山形市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
旭川 旭川市2条通16丁目1166 ☎(0166)22-3011	函館 函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631	京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)646-2123	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
		大阪 大阪市城東区関目2丁目15-5 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 ☎(078)796-3140
東北地区		中国地区	
青森 青森市大字浜田字豊田364 ☎(017)775-0326	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
秋田 秋田市外旭川字小谷地3-1 ☎(018)868-7008	山形 山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100	米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	岡山 岡山市田中138-110 ☎(086)242-6236
岩手 盛岡市厨川5丁目1-43 ☎(019)645-6130	福島 郡山市亀田1丁目51-15 ☎(024)991-9308	松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	広島 広島市西区南観音1丁目13-5 ☎(082)295-5011
首都圏地区		四国地区	
栃木 宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎(028)689-2555	東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-6388	高知 高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142
群馬 前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075	山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5822	徳島 徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253	愛媛 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎(089)905-7544
茨城 つくば市筑穂3丁目15-3 ☎(029)864-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720		
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟 新潟市東区東明1丁目8-14 ☎(025)286-0180		
千葉 千葉市中央区末広5丁目9-5 ☎(043)208-6034			
中部地区		九州地区	
石川 金沢市横川3丁目20 ☎(076)280-6608	愛知 名古屋市長瀬区塩入町8-10 ☎(052)819-0225	福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
富山 富山市根塚町1丁目1-4 ☎(076)424-2549	岐阜 岐阜市中鶯4丁目42 ☎(058)278-6720	佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	天草 天草市港町18-11 ☎(0969)22-3125
福井 福井市問屋町2丁目14 ☎(0776)21-0622	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613	長崎 長崎市東町1919-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
長野 松本市寿北7丁目3-11 ☎(0263)86-9209	三重 津市久居野村町字山神421 ☎(059)254-5520	大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 奄美市名瀬朝仁町11-2 ☎(0997)53-5101
静岡 静岡市葵区千代田7丁目7-5 ☎(054)287-9000		宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213	
		沖縄地区	
		沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0608

愛情点検

長年ご使用の“チャイミーフラッシュ 1-1タイプ”の点検を！



このような
症状はあり
ませんか

電源プラグや
電源コード、
または本体が熱を
持っていませんか



このような症状の時は、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

仕様

品 番	電源電圧	消費電力	外形寸法	質 量	通話方式	呼出方式	配 線
AC直結式親機 VL-A467LAX	AC100 V 50/60 Hz	2 W	高さ 220 mm 幅 76 mm 奥行き 58 mm	約440 g	同時通話	玄関子機： 電子チャイム音 (ピンポン)	2線式 (無極性)
ACコード式親機 VL-A467LAK	AC100 V 50/60 Hz			約480 g			
乾電池式親機 VL-A468LA	DC6 V	————		約420 g (乾電池のぞく)			
玄関子機 VL-568KA	親機より供給 DC6 V	————	高さ 130 mm 幅 98 mm 奥行き 28 mm	約200 g			

Panasonic

出張修理

インターホン 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載して
おります。お客様の個人情報に関するお問合せは、お買い上げの
販売店にご相談ください。
詳細は裏面をご参照ください。

品番			
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	ご住所 お名前 様 電 話 () —		
※ 販売店	住所・販売店名 電 話 () —		

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号 TEL(03)3491-9191

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
(ハ)この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示がない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ)離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。取扱説明書に記載がない場合は、同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保障期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.